

整理や収納を見直したり、システムをカイゼンしたことで生まれ変わった医院の知恵をご紹介します。



小原啓子
（株）デンタルタイアップ
代表取締役

藤田昭子
（株）デンタルタイアップ
歯科衛生士

カイゼン17年、 医院に文化として根付く



長年使っている医院が
キレイなまま

徹底的に整理整頓されており、清潔感が漂う診療室。患者さんも安心して治療を受けられる。

今回の
カイゼン医院

カイゼン歴17年

佐伯歯科医院

兵庫県

院長 佐伯光規
歯科医師 1人
歯科衛生士 6人
受付・歯科助手 2人

ユニット：5台



（ 長年キレイを保つ技工室の技 ）



15年たっても
キレイなまま！

カイゼンが進んだ技工室のシンクは、15年使用しているとは思えないほどキレイ。



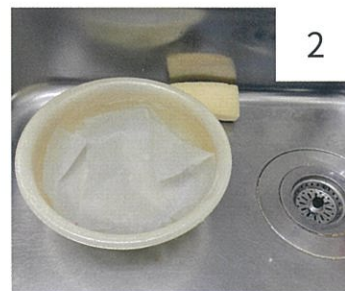
1

バイブレーターを使う直前にラップをかけ、石膏が流れて汚れるのを防止。ラップを外して捨てるだけなので、片付けも簡単。ラバーボウルに残った石膏は、まずペーパータオルで拭き取る。



3

真空練和機のカップには、毎晩、石膏溶解剤を入れて帰宅。



2

洗面器にペーパータオルを敷き、残りの石膏は必ずその中で洗う。沈殿した石膏をペーパータオルごと廃棄すれば、シンクは汚れない。



4

一日の終わりに、シンクの水滴をタオルで拭き取った後、中性洗剤を乾いたタオル等で塗り広げて仕上げ。界面活性剤が入っているので水を弾きやすくなり、キレイな状態を維持しやすくなる。

カイゼンは採用にも有利

医院は駅に近く、近隣には小学校もあり、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の患者さんが来院します。カイゼンを本格的に始めて17年も継続しており、カイゼンと管理が院内に文化として根付い

ています。

また、「安心・安全な環境で働ける」と口コミも広がっており、求人を出すと地域の歯科衛生士学校から新卒の採用をお願いされることもあります。